

令和4年度 関市廃棄物減量等推進審議会議事録(要旨議事録)

開催日時	令和4年7月8日(金)10時00分～11時30分
会場	関市市役所6階大会議室
出席委員	計14名(うち委任状出席3名 山村 智司、藤吉 淳志、上村 勝幸)
欠席委員	早川貞子、渡邊孝則 計2名(敬称略・順不同)
事務局	津谷典男(市民環境部長)、後藤英矢(環境課長)、安田学史(課長補佐)、長野哲郎(係長)、大鹿佑志郎(書記)
傍聴者数	0名
議題	(1) 令和4年度関市一般廃棄物処理実施計画について (2) 第2次関市一般廃棄物処理基本計画の点検・評価について

議事要旨

	開会
	市民憲章唱和
事務局	資格審査 審議会委員数16名に対し出席委員11名、委任状提出3名。委員の過半数の出席となり規則第2条第5項の規定により、会議が成立を報告
	役員選任 自薦他薦等なかったため事務局より会長に中嶋委員、副会長に桜田委員を提案賛成多数により承認される
	諮問 市民環境部長より市長からの諮問書を会長へ提出 諮問書 関市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第2条第2項の規定に基づき、次のことについて、ご意見を賜りたく諮問します。 (1) 令和4年度関市一般廃棄物処理実施計画について (2) 第2次関市一般廃棄物処理基本計画の点検・評価について
挨拶	市民環境部長挨拶
事務局	それではこれより会議の進行を会長にお願いしたいと思います。 よろしく申し上げます。
会長	それでは審議を始めたいと思います。皆様のご協力をもって進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。 さっそくですが、議題に入りたいと思います。 なお今回の諮問は意見をほしいというものでしたので、決議はありません。皆様忌憚のない意見を述べていただければと思います。 それでは、まず1件目、令和4年度関市一般廃棄物処理実施計画について事務局から説明をお願いいたします。

事務局	議題（1）について説明。（資料1）
会長	議題（1）について質疑、意見を求める。
委員	実施計画について説明がありましたが、こういう事業者に委託をしながらこういう体制を持ってやっていますよというのがわかりましたが、うまくいってるかどうか、計画通りなのか、この計画がこれでいいかどうかというのであれば、この計画がうまくいってるのか、なにか苦情があったりとかすることがあるのか、その辺のところ、もうちょっと説明いただくといいかなと思うのですけど。
事務局	<p>はい、ありがとうございます。今のところ廃棄物処理について、大きな混乱は特にございません。細かいところでいくと、ステーションの管理が、カラスや猫などに荒らされるといった話とかが、多少あったりするのですけれど、ステーションは各自治会等、設置者の方で管理していただくということで、補助事業等を行い、ステーションがしっかり管理されるように、お願いをしております。</p> <p>一般廃棄物の排出の抑制に対するための方策に関する事項について、ステーション管理について補助を行っている旨を、来年度以降、掲載していこうと思います。</p> <p>処理の許可業者につきましては、法令の方で市が処理し難いものについては、追加の許可を出すということになっているのですけれど、今のところ、特にこれが処理しがたいというものはありませんので、この仕組みでうまく回っているのではないかと考えております。</p>
委員	上手くいっているというのはそれでよいですけど、廃棄物の減量をするということが目標にあると思うのですが、最初のほうに説明があった目標値より実績が超えているという感じに見えるのですが、それはそれでよいということでしょうか。
事務局	3の廃棄物、発生量、処理量の見込みとのところですが、合計量としてはほぼ横ばいで、事業系のごみが若干増えている感じで、今の計画になっていますが、廃棄物処理基本計画では、計画の初年度が令和3年度で、17年度が終わり、その中で様々な施策を打って、減量を進めていくもので、今はまだそこまで達成しているものではないのですけれども、今後、様々な施策で減量を目指していくというものでございます。
会長	これはコロナ禍の問題で自宅での食事が増えているなど家庭のごみが増えているのではないのでしょうか。スーパーなどの業績が上がっているなどいろんなニュースとかそういうものやっていますので、そういうのも多少数字は出てくると思います。
事務局	<p>今この計画で上げている見込みは、コロナウイルス前の令和元年までの数値を基に立てた計画になっていますので、この発生量見込みにはコロナウイルスの影響は反映されていないのですけれど、実際令和2年、3年とコロナウイルス禍の生活が続いてきておりますので、ここからはずれてくる可能性はあるかと思えます。</p> <p>今、議題1の審議ですけども、議題2の方の基本計画の実施状況というところで、令和3年度の実績と交えまして詳しく説明をしたいと思います。お願いいたします</p>
会長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>では他にありませんか。</p>
委員	実施計画の第1部には10ページに許可業者が出ていますが、第2部の方における許可事業者の一覧とか、そういうのはあるべきなのか、どうなっているのか、教えていただきたい。

	<p>また、事業者のその適格性だとか、妥当性評価のあり方とか、仕組みというか、スキームですね。それはどこにどういった形で、取引先評価的などところがやられてるのかというところがわからなかったので、そういったスキームのところをちょっと教えていただければと思います。</p>
事務局	<p>はい、まずし尿汲み取りの許可業者についてですが、これは合わせ書きになってまして、11 ページの下から 2 つ目の表が、許可内容の区分を示しており、アルファベットの A がし尿・浄化槽汚泥で、一般処理許可業者の表の許可内容に、この A についている業者がありますが、この業者がし尿・浄化槽汚泥処理業者でございます。</p> <p>表現的に分かりにくいところもございますが、生活排水処理実施計画の中に改めて記載するのはちょっと計画が助長になりますので、何かコメントを入れる形で、許可業者については、一部の方に合わせて記載というような表現を盛り込めればと思います。</p> <p>あと適格性のスキームというところですが、業許可の実態として、普通に聞くと変な話ですけども、新しい業者を基本的には入れないというのが、国の法律の観点です。市が処理において困っていない限りは、許可業者を増やさないと。</p> <p>適格性の判定等は、この許可が 2 年ごとに、更新になりますので、その更新の際にいわゆる暴力団対策関係の関係者ではないとか、そういったものについては判定をしております。業務の内容等が的確かどうかについては、特に苦情とかもないので、今、運用上問題がないということで、特に判断というかはされていないですね。</p> <p>その 2 年ごとの更新の際には、何か問題があるようであれば、適正でないという判断はできようかと思いますが、今のところ、そういった問題が起こっていないので、具体的なスキームというのは設けていない状態です。</p>
委員	<p>問題が発覚なければよしというような性善説的な考え方は望ましくないと思うので、なんらかチェック項目を作って、産業廃棄物処理業者の場合だと優良だとかですね、そういうのを取ると、7 年間免許更新されるだとか、一般だと切り替えだとか。</p> <p>産業廃棄物関係の業界の話でいうと、現地調査とか、そういったようなところもちゃんと愛知県なんかはより強化されておりまして、キャパオーバーで、ビジネスを優先して処理能力以上に集めてしまって、それがこぼれたとかではいけないので、排出事業者の責務として自分の契約している産廃業者のところを現地調査を立ち会ってやるというのを、色々な県が強化されてきています。</p> <p>やっぱり責任はその排出事業者が、本来は法律上処理しなきゃいけない、できないところを業務委託して費用を払ってやるというのが、法律の趣旨ですので、そういった観点から言うと、自主的にその内容どうこうをチェックするということなので、問題が出てこないからオッケーっていうのは、なんかこうリスクな感じがするので、そういったところを検討されると良いのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。今後、検討していきたいと思います</p>
会長	<p>よろしいですか。ほかにございませんか。</p> <p>それでは、続きまして、(2)第 2 次関市一般廃棄物処理基本計画の点検・評価について、事務局から説明をお願いいたします。</p>

事務局	<p>議題 (2) について説明。 (資料 2)</p> <p>基本指標について (基準年の令和元年度と比較)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 人 1 日あたりごみ総排出量 大きく減少 ・ 1 人 1 日あたり家庭系ごみ排出量 やや増加 ・ 事業系ごみ発生量 大きく減少 <p>ごみの全体は減っているが、家庭ごみが増えている。</p> <p>令和 2 年、3 年とはコロナウイルスの影響で事業活動が停滞し、いわゆる『巣ごもり』の家の中の掃除などで家庭ごみが増加。</p> <p>R2 は家庭ごみの直接搬入が多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活排水処理率 やや向上(ほぼ横ばい) <p>下水道が普及しており、動きは少ない</p> <p>モニタ指標について (基準年の令和元年度と比較)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源化率 減少 <p>民間回収 BOX の増加により令和 2 年度から紙類、古着類の収集を取止め、収集量、資源化率が減っているが、実態は民間回収 BOX でリサイクルされていると推測される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 最終処分量 大きく減少 <p>過去のデータでもごみの量と相関は無い。燃え尽きるごみが多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民 1 人あたりごみ処理費用 やや増加 <p>処理費用はほぼ横ばいだが、人口の減少で一人当たりに割ると増加になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ袋使用枚数 やや減少 <p>令和 2 年度は巣ごもりで直接搬入が多く特異的に減っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資源回収団体数 減少 <p>コロナウイルスの影響で計画した団体自体が少なかった。 (令和 4 年度で計画した団体数は戻っている)</p> <p>令和 2 年度、3 年度はコロナウイルスによる影響が非常に強くでた可能性が高く、この影響を排して施策の実施内容の評価を行うことは困難。 現在実施中の施策を継続していき、来年度以降に施策の評価を持ち越したい</p> <p>令和 3 年度に実施した主な施策/令和 4 年度実施予定の主な施策の説明</p>
会長	議題 (2) について質疑、意見を求める。
委員	<p>小中学校に回収ボックスを設置したとのことですが、これは通常 小学校、中学校でやっている資源回収はお金が入りますよね。その中学校などに設置したものに関して、その対象になるのですか。それがあんまり徹底されなくて、地元の人もなかなかそういうこと知らなくて、そうだったらみんな協力してね。どんどん持ち込むようなことできると思うのですけど。</p>
事務局	回収ボックスに入ったものについては、回収業者が回収して、重さを測って、その

	<p>重さあたりで買い取りを行って、そのお金は PTA などにももちろん入ります。資源回収の場合は直接業者さんに持ち込むと、運搬料分も引かれず高い金額なのですが、資源ボックスだと、定期的に業者さんが回収に来るので、若干単価は安いと聞いております。市は、資源回収を行った場合に、昨年度からキロ当たり 3 円に値上げしていますが、その回収ボックスに入ったものも含めて、奨励金としてお渡ししておりますので、普通に PTA の方が手集めしたものに比べて、この固定の資源回収ボックスに入ったものの分も、奨励金としてお渡ししております。</p>
委員	<p>満タンになった場合には業者さんがすぐ回収に来てくれるのですか</p>
事務局	<p>今回設置した業者については、基本的には週 2 回ぐらいで回っておられて、満タンで溢れ出すことがないように考えていただいておりますが、もし万一満タンになっているということであれば、連絡をすればすぐに回収してもらえると聞いております。</p>
委員	<p>せっかく PTA の資金になるので、それをもっと告知して、地域の人たちが、そういう所に積極的に、どんどん持っていきましようというアピールをするのは、必要じゃないかと思うのですが、ほとんど知らないと思います。ああ、できたなとしか思っていない。仕組みをわかっていない人も多いと思いますので、みなさんに徹底してもらえればと思います。</p>
事務局	<p>はい、ありがとうございます。広報等で広く皆さんにご案内できればと思います。</p>
委員	<p>その小中学校の回収ボックスは、〇〇〇中学校にもありますが、あれは今回設置したものとまた違うやつでしょうか。</p>
事務局	<p>学校によっては、独自に古紙回収業者さんをお願いして、設置されたところもあって、こちらで内容を把握してないものもあります。</p> <p>ただ、どこの学校に置いてある回収ボックスも集団資源回収のものとして、取り扱っていいという話は、学校の方には説明をさせていただいておりますので、市からの奨励金は入っておるかと思っております。</p>
委員	<p>(民間活力を活用して)古紙回収ボックスを設置できるという話は、各学校にも案内を出していますか。</p>
事務局	<p>希望があれば設置できるということですが、4 月に各学校に集団資源回収をすると、市の奨励金が出ますというご案内をしているのですけれども、その中で民間を活用して設置ができるという話はさせていただいているので、ご存じかと思っております。</p>
委員	<p>知っているなら良いのですが。</p> <p>基本指標の話に代わりますが、令和 3 年度ごみの量が大きく減った理由が、令和 2 年度にコロナでごみをたくさん出したので減ったのか、そうではなく人口が減ったのでごみも減ったという説明なのかという解釈か。</p>
事務局	<p>ここが非常に読みづらいところでして、令和 2 年度にだいが片付けを済まされたので、令和 3 年度は格段に減ったのかもしれないのですが、事業系のゴミが大きく減っているため、この 1 日 1 人当たりゴミ排出量は総ゴミ量になってくるので、複合的な要因があるというところで、ちょっと今回は評価を来年以降に持ち越したいというところがございます。正直ちょっとわからないということです。</p>
委員	<p>ごみが減っていくのはいいのですが、例えば関市の減量推進なので、減量するために力を入れているものというところ、どういうことになるのですかね。この令和 3 年度</p>

	<p>に実施した施策では、まず広報はこれは今まではやってなかったものを令和3年度からやったってということなのか、その辺を説明してもらった方がいいかな。</p>
事務局	<p>これまでも広報は行ってきたのですが、基本的に補足資料の1番上にあるような今月はゴミこれだけ回収しましたっていうぐらいの内容だけがずっと続いてきていて、これについてどれぐらい効果があるのかという話もありましたので、色々なゴミの減量の記事を毎月乗せていこうということでそういった形に変更しています。</p> <p>1番は、市民の皆さんがごみを減らしていこうという意識を持っていただくというのが、必要だろうというのが、この重点プロジェクト1のごみを知って、ゴミを減らそうということなのですが、どちらかという反響があったのは、野焼きをやめようといった内容が1番反響があって、もう少しゴミの現状についても、しっかりご案内を充実していければとは思っております。</p>
委員	<p>この問題ですが、本来法律的には田んぼなどの焼却は問題ないのですが（[事務局注] 農業、林業又は漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却は、焼却禁止の例外とされる・廃棄物の処理および清掃に関する法律施行令14条）、最近、世代が変わって、煙たい、煙が来る、といった感じで、いちゃもんというか、問題にしようとする人がいる。難しい問題だと思う。かといってやってはいけないとも言いきれない。そのあたりをうまく整理してもらいたい。</p>
事務局	<p>実際この野焼きの問題は日本中で問題になってるようで、国への意見募集でも、他の県でも同じようにもう少し国の方でしっかり線引きをしてもらえないか、というような話が出ているのですが、国の方でも苦情が出ないように、うまくやってもうようしっかり指導してくださいという返事しか来ていない。</p> <p>これは非常に難しい問題で、普段から「隣の家が草を燃やしてるよ。ちょっと注意して」というような話は、頻繁にあります。昨年度は確かそういった苦情で100件ぐらい出動しております。</p> <p>話をしに行くと「分かりました、気をつけます、ちゃんと燃えるゴミで出すようにします」という人もいらっしゃれば、「これは畑の草を燃やしているので、法律上問題ないはずだよ」という方もいらっしゃって、そういう方には、周りの方にも迷惑にならないような時間帯や、煙が出ないように、しっかり乾かして燃やしてくださいね、というような説明をさせていただくような、そんなような対応となっております、実質、これで解決というようなことはちょっと難しい問題ですので、ケースケースで対応していくしかないかな、というところでございます。</p> <p>今、環境課では家庭用生ごみたい肥化装置の補助事業のメニューの中に、小枝粉碎機というものも入れておまして、庭木などについては粉碎してたい肥化する形で、庭に戻してもらえれば、野焼きをせずに済むので、そういった方向ももう少しアピールしていければと思っております。</p>
委員	<p>今の話の中で、やっぱり1番は市民の皆さんに意識を持ってもらうっていうことは、大事なことだと思いますね。それで、広報に継続してのせているというのは、一つの手段として必要なと思うのだけど、なかなか広報を見る人もどれだけいるのかなっていうのもあって、僕はやっぱり新聞記事とかの方がこうインパクト強いと思うので、ここに載せたような記事のインパクトがありそうなものを新聞社に情報提供</p>

	<p>して、一発記事に載せてもらおうとか、そういうことを考えてもいいかなと思います。それからもう1つ、この重点プロジェクト3 資源を分別しやすい環境の整備。これは大きいと思う。ステーションに可燃ごみを週に2回出すのだけど、今ダンボールなんかは民間業者で、あちこちに排出するボックスが置いてある。</p> <p>ああいうシステムってすごい便利と思う。先ほど言われた日曜日に家電回収を始めたという、そういうシステム。日曜日なんかにはちょっと行けば、そこでリサイクルに回せるみたいなものがあちこちであると、あまりと遠いところだと大変なので、なるべくたくさんの方に資源のステーション、そういうのを設置するようなことは、大事なことかなと思います。</p> <p>もっと言うと僕の家で庭の剪定をするのだけど、庭木とかいっぱいあって、ゴミ袋に入ると10袋ほどになる。それがもしリサイクルしてなにかにできるようであれば、そういうのをこれと同じような意味で、どっかのステーションに置いて、リサイクルに回すとか、そんな手法があるとだいぶ燃やしたりせず、リサイクルになるということも考えてもらえると良い。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>広報についてですが、市民の皆さんにより届く形でのアピールは必要かと思っておりますので、今後検討していきたいと思っております。</p> <p>また、資源の分別で、色々なところに色々なもののステーションがあると良いということですがけれども、これは非常に進めていきたいところではあるのですが、費用とかですね。剪定枝のリサイクルは、倉知に山友木材というところがあって、持ち込めばできるのですが、有料になってしまうというところがありまして、費用対効果とか、そういったところも含めて今後検討を進めていきたいと思っております。</p>
会長	他ありませんか
委員	<p>資料2に過去のデータなどが出ていますが、グラフ化するなどしてトレンドが見えるようにされると、視覚化されてわかりやすいかなと思いました。</p> <p>それから、関市は2月にゼロカーボンシティ宣言をされたという紹介がありましたけど、今の世の中、t-CO2という指数が非常に注目されています。というところで、中濃のクリーンセンターで、ガスなどで燃やされてると思いますが、そういったところが、どれぐらいt-CO2がマイナスの影響が出てるのかとかですね、そういう数値が見えるようにされたらどうかということ、そういった、t-CO2が基本計画を見てもそういう記載がないものですから、そういうのを新たに点検評価の指標として入れられたら、難しいとしても入れられたかどうかと感じました。</p> <p>東欧問題で原油の値段が2倍になっていて燃料費が事業者は疲弊している。そういうところで、そういった意識高めるとか、コスト意識も高めることにつながると思いますので。要はこういった廃棄物減量というのは、何のためにやってるんだということから、最終的には地球温暖化というかですね、そういったところに繋がるわけですから、そのためにt-CO2を下げると、そのために減量しているんだという、そういう三段論法かわかりませんが、そのロジックのところをもっとPRすると。何のためにやってるんだ、やらされてるんだと、どんなことをしてても、こういうためにやったら我々貢献してるんだということがあれば、利害がなくても、自分から一歩踏み</p>

	<p>出すというのは、人間の特性がありますので。</p> <p>そういったその先ほどの新聞とかそういったところで、啓蒙されたらどうかという話がありましたので、全く同感で、t-CO₂を資料の2に是非入れていただけるといいなと思いますので、よろしくお願いします。以上です。</p>
事務局	<p>ごみ減量について意識を高めるというのは、非常に有用な手段かと思います。</p> <p>クリーンプラザでのCO₂の排出量の数値を把握しておりませんので、今後、そういったことができるのかも含めて、検討を進めていきたいと思います。</p> <p>ゼロカーボンシティ宣言をして、脱炭素的な方向で、今これ廃棄物の会議ですけど、環境基本計画の方面のプロジェクトも環境課で別で持っておりまして、そちらの方でも動いておりますので、密接に連携して動いていければと思います。</p> <p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>電気使用量、燃料使用量などからt-CO₂は計算できると思いますよ。</p>
事務局	<p>はい、そうですね。燃料使用量とかのは多分すぐ出ると思うのですが。ゴミからのデータも……ありますね。多分、出せなくはないかと思います。</p> <p>この基本計画の管理は、一応5年で見直しということになっているので、この基本指標、モニター指標とは別で、t-CO₂もご紹介ができればと思います。</p> <p>もう少し勉強してやりたいと思います。お願いします。</p>
会長	<p>他はよろしいでしょうか。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>これにて、本日の審議はすべて終了いたしました。</p> <p>議事進行にご協力をいただきありがとうございました。</p> <p>進行を事務局に戻します。</p>
事務局	<p>本日はどうもありがとうございました。</p> <p>会長さんどうもご苦労様でした。</p> <p>以上で審議会を閉会させていただきます。</p>
	<p>閉会</p>